

令和元年度

補 正 予 算

事業概要説明資料

(追加分)

令和 2 年 3 月 4 日

目 次

(環境生活部)	
生活関連物資の買占め防止の啓発	1
(健康福祉部)	
新型コロナウイルス感染症対策	2
(教育委員会)	
臨時休業期間における児童生徒への支援	3

所 属	環境生活部県民生活課		
係 名	事業者指導係	内線	2987

新 生活関連物資の買占め防止の啓発

- 1 事業費 3,018 (0→3,018)
- | | |
|------------|--------------------|
| 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 一般財源 3,018 | 委託料 2,702 (業務委託) |
| | 印刷製本費 316 (啓発資材作成) |

2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う消費者の過度な買占めにより、トイレットペーパー、ティッシュペーパーなどの生活関連物資が店頭において品薄となっていることから、消費者の冷静な購買行動を促す啓発活動を実施する。

3 事業概要

生活関連物資安定供給対策啓発事業費 (3,018 千円)

- ・スーパーマーケットやドラッグストアなどにおける啓発ポスターの掲示及びチラシの配布、新聞広告及びラジオ放送による啓発を実施

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (09) 県民生活行政費
(明細書事業名) ○消費者対策費		
	消費者啓発費	

所 属	健康福祉部保健医療課		
係 名	感染症対策係	内線	2543

新型コロナウイルス感染症対策

1 事業費 18,775 (16,574 → 35,349)

【財源内訳】

国庫 1,500
一般財源 17,275

【主な用途】

備品購入費 9,680
消耗品費 7,885
交付金 810

2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症患者が県内で発生したことを踏まえ、感染拡大防止の取組みが重要な時期となっている。

医療機関からの要請に基づき、弾力的かつ積極的に検査を行うため、検査体制を充実するとともに、今後、感染症患者が増加する場合に備え、移送体制等の強化を図る。

3 事業概要

新 (1) 安定的な検査体制の確保 (14,080 千円)

検査試薬不足に対応するため、現有のメーカーと異なる検査試薬に対応する検査機器を整備

- ・自動核酸抽出装置の追加整備
- ・検査試薬の調達

新 (2) 移送体制の強化 (810 千円)

感染症患者の移送について消防本部と覚書を締結し、移送体制を強化

(3) 感染拡大防止のための防疫資機材の確保 (3,885 千円)

保健所等に備蓄する防護服、手指消毒液の確保

(款) 4衛生費	(項) 4保健予防費	(目) (2) 感染症予防費
(明細書事業名)	○防疫費	
	防疫対策費	
	○特定感染症対策費	
	感染症予防対策費	

令和元年度3月補正

所 属	教育委員会学校安全課			教育委員会教育財務課		
係 名	教育相談係	内線	800-38	管理経理係	内線	3558

新 臨時休業期間における児童生徒への支援

1 事業費 4,665 (0 → 4,665)

【財源内訳】

【主な使途】

一般財源 4,665

委託料 2,500 (SNS相談業務委託)

使用料 2,165 (携帯電話借上げ)

2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症対策のため、県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校においては、3月2日以降臨時休業となっている。

長期にわたる休業期間中においても、学校と家庭が連携し、基本的には自宅で過ごすこととなる児童生徒の支援を適切に行う必要がある。

3 事業概要

(1) SNSを活用した教育相談の実施 (2,500千円)

学校の一斉臨時休業により、長期間家庭等で過ごすこととなる生徒の心のケアを図るため、今年度夏季休業明けなどに実施したSNSを活用した教育相談を実施する。

(2) 生徒や保護者と学校との連絡体制の確保 (2,165千円)

臨時休業中の生徒・保護者と学校との間で健康状態等について緊密に連絡を取り合う窓口として、各県立学校に公用携帯電話を配備する。(県立高等学校及び特別支援学校に各2台配備予定)

(款) 10教育費 (明細書事業名) ○児童生徒等育成指導費	(項) 1教育総務費 児童生徒等育成指導費	(目) (4)教育指導費
(款) 10教育費 (明細書事業名) ○全日制高等学校管理費	(項) 4高等学校費 全日制高等学校管理運営費	(目) (2)高等学校管理費
(款) 10教育費 (明細書事業名) ○特別支援学校管理費	(項) 6特別支援教育費 特別支援学校管理運営費	(目) (1)特別支援教育総務費